

異常気象及び災害等における国・県・市町村等の連携強化について

【建設部会】

本年2月の豪雪災害においては、高速道路が通行止めになり、これに伴う車両の進入により、主要な県道及び市道の除排雪に時間を要したため、市民生活に多大な影響があった。

よって、車線規制、速度制限をかけてでも高速道路の通行は確保するとともに、災害時においては、交通規制だけではなく迂回路や代替え通行幹線の確保、交通の自粛と合わせて、的確な情報の提供がなされるよう要望する。

また、事後検証チームにより検証した除雪体制などの問題と対応策については、本格的な降雪シーズンを前にし、同じような混乱が生じないよう、国・県・市町村等において再確認を行い、万全を期すよう要望する。

さらに、雪害に限らず、日頃から異常気象時における関係機関による情報提供等連携体制の確立についても、併せ要望する。